

1/29
五福

「今の生活保護では生活できぬ」

全国青年司法書士協

議会(全青司)は28日、

「全国一斉生活保護1

10番」(27日実施)の

相談結果をまとめまし

た。全国21都道府県22

会場で受けた電話は1

5888件。うち相談件

数は275件。内訳は

生活保護受給者から1

全国一斉110番

青年司法書士協議会

10件、受給していな

い人160件、別の相

談など5件でした。

全青司は、生活扶助

基準の引き下げ、光熱

費等の需要に対応する

冬季加算の引き下げ、

2018年10月より3

年間、生活保護受給額

が最大5%引き下げら

暮らしの両親と同居し
ているが、もう両親の
支援は受けられない
(関西、40代男性)な
ど。

生活保護を利用して

いる人からは、「生活

保護制度は大変ありが

たいが、この金額だけ

ではとても生活してい

けない。この声を国に

届けてほしい(関西、

70代女性)などの相

談が寄せられました。